

青森市指定管理者選定評価委員会会議概要

- 1 開催日時 令和4年7月6日(水) 15:00～15:10
- 2 開催場所 青森市役所 議会棟4階 第1委員会室
- 3 対象施設 青森市浪岡北中野公民館

4 出席者

- (1) 選定評価委員 委員長 館山 公 (企画部次長)
副委員長 工藤 拓実 (総務部次長)
委員 池田 享誉 (青森市公立大学准教授)
委員 兼平 浩美 (東北税理士会青森支部税理士)
委員 柴田 一史 (税務部次長)
委員 奈良 英文 (経済部次長)
委員 中村 敦 (農林水産部次長)
- (2) 施設所管課 教育委員会事務局 浪岡教育課 課長 石村 淳
主事 石村 瑞希
- (3) 制度所管課 企画部 財政課 副参事 阿部 有一郎
主幹 宮崎 恭次
主査 櫻田 博光
主事 小山内 崇起

5 案 件

「指定管理者募集要項等に係る審査」について

6 審査結果

地元住民団体が担い手となることで公民館事業の企画や施設運営に地域住民の声を生かしやすく、また、地域の特性を生かした事業展開が可能となること、地域のコミュニティの場としての活用が図られていることから、青森市浪岡北中野公民館管理運営協議会(青森市浪岡北中野公民館)を例外として公募によらずに指定管理者候補者として選定を行うこととする。

応募要項(案)への指摘事項を修正後、選定を行うことについては、全委員異議なく、全会一致で了承された。

7 主な質疑内容

委員：指定管理料基準額積算シートの歳入金額について、前回より今回が
55,000円減であるが、この理由は何か。

施設所管課：R5年度以降の歳入はH30年度～R2年度の使用料収入実績額の平均で算出している。地区公民館の使用料収入は葬祭利用が主な使用用途となっており、ここ数年は新型コロナウイルスの影響により葬祭利用がなかったことから、使用料は減少見込みとなった。